

平成26年度決算情報

JA越後おぢやの経営内容

(信用事業を中心とした)



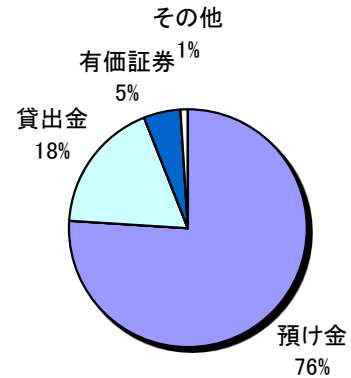
越後おぢや農業協同組合

皆様に安心していただける、JA越後おぢやの資産構成です。

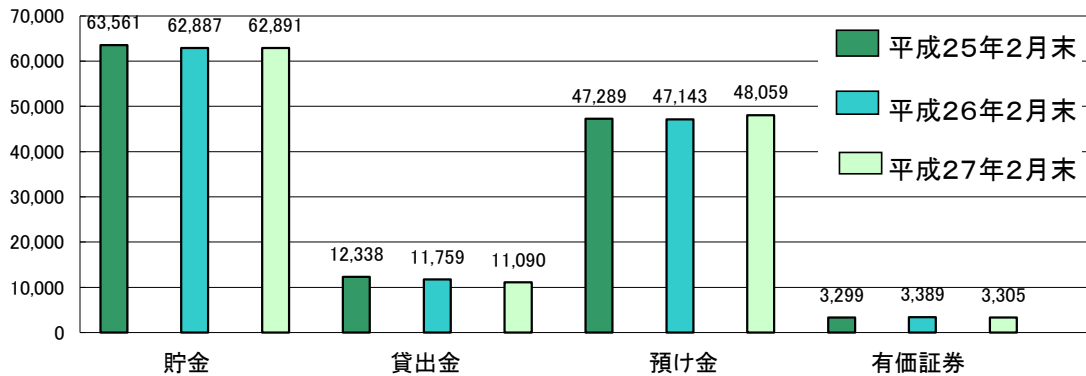
(平成27年2月末)

【JA越後おぢやの資産構成】

JA越後おぢやは、いつでも使える余裕資金を豊富に保有しており、資金繰りは安定しています。



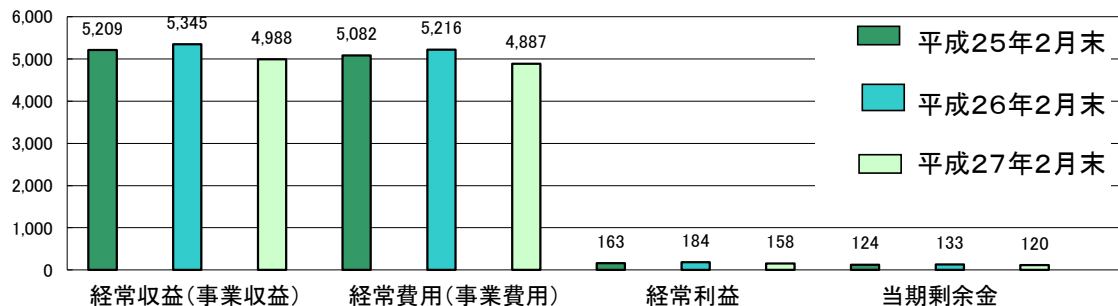
【主要勘定の推移】 (単位:百万円)



○毎月「JAローン相談会」を本店または全支店で開催し、多様化する資金需要に対応しました。

平成26年度JA越後おぢやの経営状況は次のとおりです。

【主な経営指標】 (単位:百万円)



当JAは厳格な資産査定と適正な引当を行い資産内容も健全で不良債権への備えも万全です。

【開示債権の状況】

当JAは、資産査定の実施にあたり、債務の履行状況とお客様の財務状況により、厳格な資産査定を実施しております。

不良債権比率は25年度末2.25%でしたが、26年度末では2.66%となっております。

今後も、当JAは、お客様への提案・アドバイス等により、不良債権の発生防止に努め、健全経営に努めます。

(単位:百万円)

債務者区分	資産査定と保全の状況						金融再生法開示債権		リスク管理債権		
	貸出金	貸出金に 順ずる債権	残高	保全額	貸倒引当金	保全率	区分	残高	区分	残高	
	a	b	c(=a+b)	d	e	(d+e)/c					
破綻先A	1	-	1	63	21	100.0%	破産更生等 債	69	破綻先債権	1	
実質破綻先B	67	16	84						延滞債権	212	
破綻懸念先C	190	18	208	173	35	100.0%			危険債権	190	
要注意先	うち 要管理債権	(13)	(13)	(11)	(0)	(85.5%)	要管理債権	13	3か月以上延滞債権	-	
	要管理先	13	0	13	11	0			85.2%	貸出条件緩和債権	13
	その他 要注意先	134	15	149					正常債権	10,836	
正常先	10,683	404	11,088								
合計	11,090	454	11,545				合計	11,109	合計	226	

「金融再生法開示債権」とは「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条の規定による開示債権です。
 「リスク管理債権」は農業協同組合及び農業協同組合連合会の信用事業に関する命令第55条第1項第5号の規定によるものであり、貸出金の元金を対象としています。
 「貸出金に準ずる債権」とは、購買未収金等の貸出金に準ずる債権ならびに貸出金等に係る未収利息です。

皆様が関心ある、経営のバロメータの自己資本比率は十分です。

JAは、安定した経営を維持しています。

自己資本額

41.9億円

自己資本比率

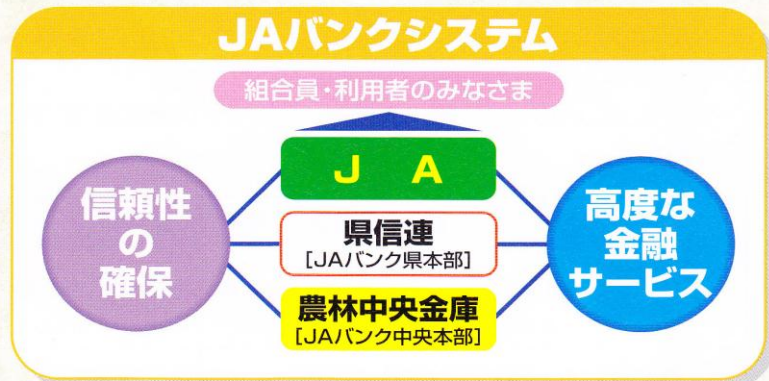
19.34%

JA越後おぢやの自己資本比率は19.34%と国内基準(4%)および国際統一基準(8%)を大きく上回る、健全で安心いただける財務内容となっております。

皆様の大切な貯金を、JA独自の制度で守っています。

万全の体制で組合員・利用者みなさまに、より一層の「安心」と「便利」をお届けします。

「JAバンクシステム」とは、JA・県信連・農林中央金庫のJAバンクグループが一体となって、「信頼性の確保」「高度な金融サービスの提供」を2本柱に掲げ、組合員・利用者みなさまに、「便利で、安心な」金融機関としてご満足いただけるサービスを提供していくシステムです。



「JAバンク・セーフティネット」とは、公的制度である「貯金保険制度」と、JAバンク全体で経営健全性を確保する取り組みである「破綻未然防止システム」によって、組合員・利用者みなさまにより一層の安心をお届けする仕組みです。

